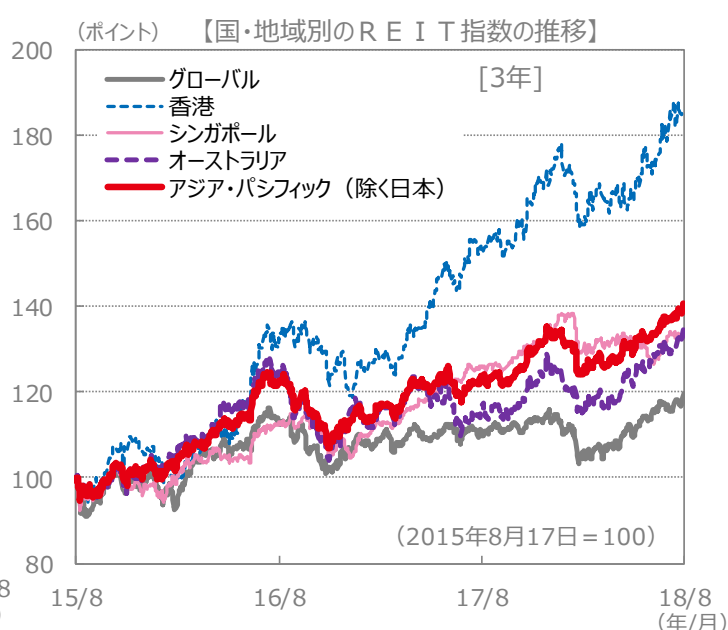
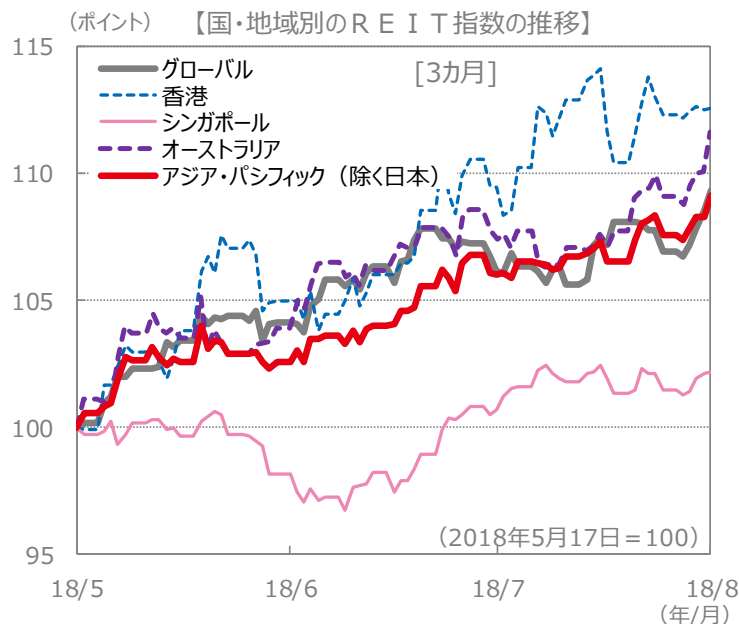


先週の振り返り

先週のアジアREIT市場は、3市場とも上昇しました。香港、シンガポール市場は株式市場が軟調な展開となる中でも、リートのディフェンシブ性などから小幅高となりました。オーストラリア市場は、自国の長期金利低下や好決算を受けて上昇しました。また、週央にはトルコリラの下げが一服したことなどから、各通貨は対円で前週末比小幅に下落したものの、ほぼ横ばいで引けました。



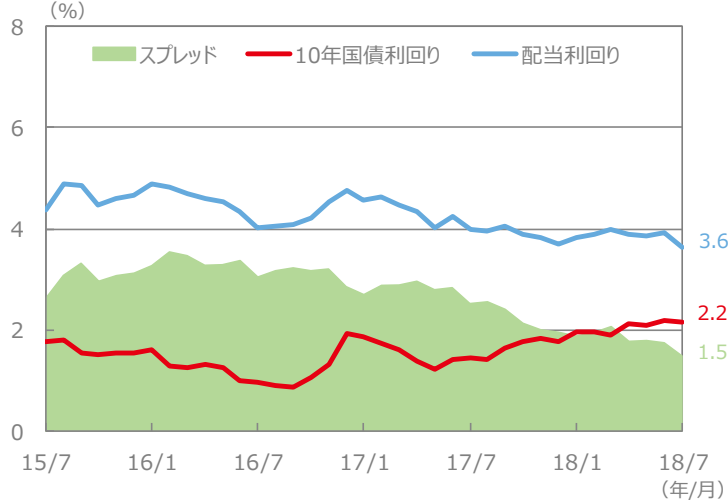
【国・地域別のREIT指数 (配当込み、現地通貨ベース) 、為替レート】

国・地域	先週末値 (ポイント)	騰落率 (%)					配当利回り (%)
		1週間	3カ月	6カ月	1年	3年	
アジア・パシフィック(除く日本)	951.66	1.5	9.2	13.3	13.7	40.8	5.0
香港	866.09	0.2	12.6	16.6	20.6	85.6	3.6
シンガポール	617.38	0.8	2.2	3.3	6.0	33.8	5.6
オーストラリア	773.98	2.3	11.6	17.3	15.7	35.4	5.2
グローバル	562.24	2.3	9.3	12.7	8.0	19.6	4.4
米国	1,302.07	3.3	13.3	15.8	8.0	20.7	4.2
英国	89.59	▲1.4	▲2.6	4.6	5.0	▲3.6	3.8
フランス	614.01	0.4	▲1.2	2.7	▲0.1	▲0.5	5.4
日本	402.44	▲0.4	1.3	6.9	7.5	12.2	4.1
為替レート (対円)	先週末値 (円)	騰落率 (%)					10年国債 利回り
		1週間	3カ月	6カ月	1年	3年	
香港ドル	14.08	▲0.3	▲0.2	2.9	0.5	▲12.2	2.1
シンガポールドル	80.56	▲0.2	▲2.4	▲0.6	0.5	▲8.8	2.4
オーストラリアドル	80.83	▲0.1	▲2.9	▲3.7	▲6.5	▲11.9	2.5
米ドル	110.50	▲0.3	▲0.2	4.0	0.8	▲11.2	2.9
ユーロ	126.40	▲0.1	▲3.3	▲4.2	▲1.6	▲8.3	0.3

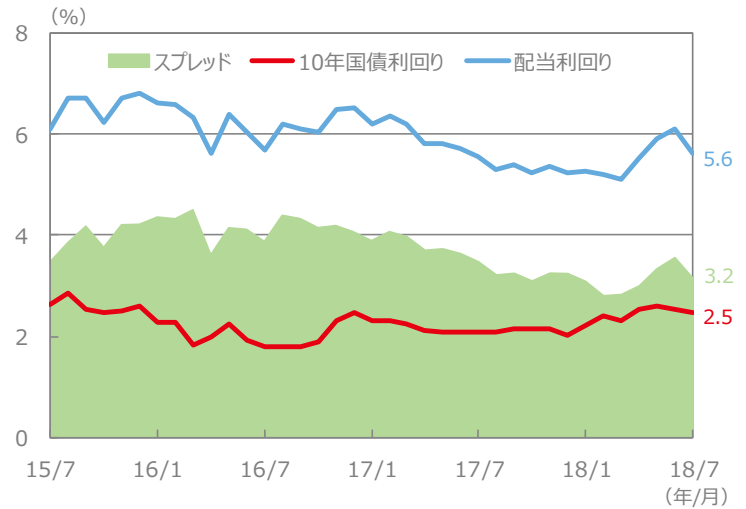
(注) データは、左グラフが2018年5月17日～2018年8月17日、右グラフが2015年8月17日～2018年8月17日。グラフ、表ともにS&P REIT指数の国・地域別指数 (配当込み、現地通貨ベース) に基づく (次頁も同様)。配当利回りは2018年7月末、10年国債利回りは2018年8月17日の終値。ユーロはドイツの10年国債利回り。為替レートの騰落率は、プラスの場合が各国通貨高・円安、マイナス▲の場合が各国通貨安・円高。

(出所) FactSet、Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

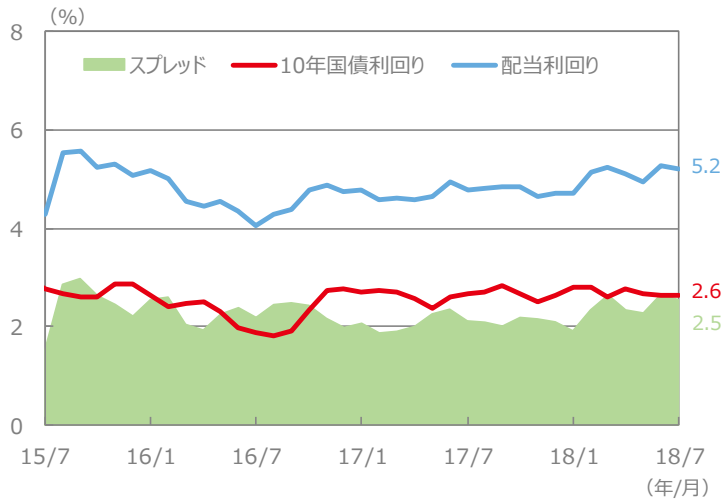
【香港リートの配当利回り、10年国債利回り、スプレッド】



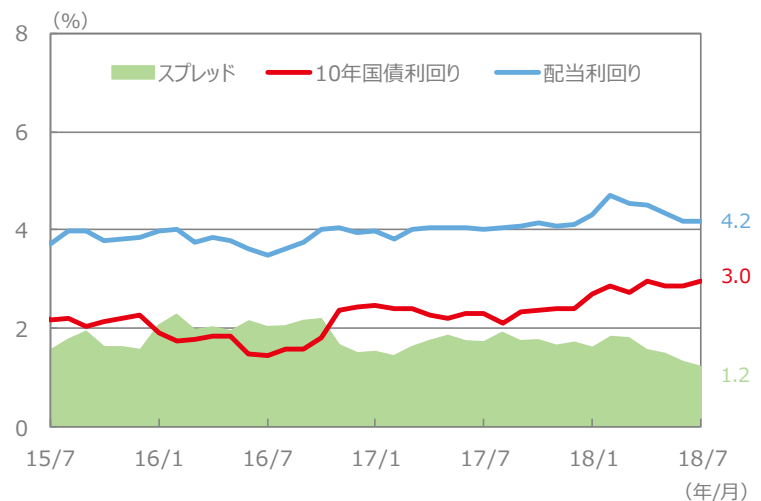
【シンガポールリートの配当利回り、10年国債利回り、スプレッド】



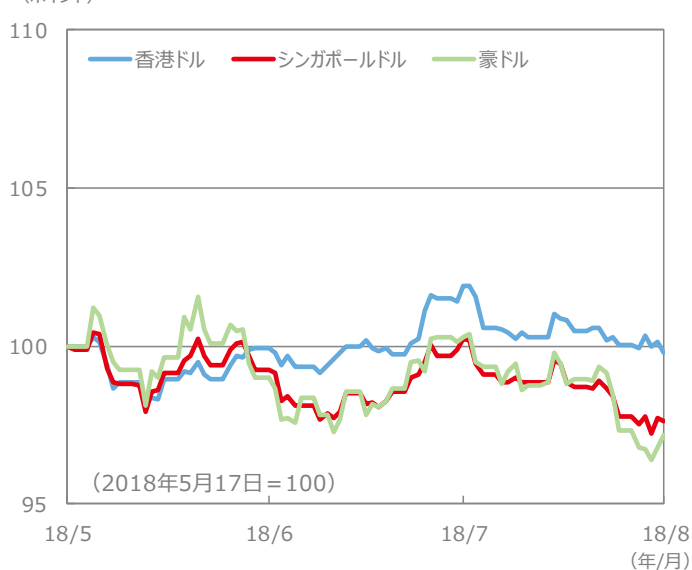
【オーストラリアリートの配当利回り、10年国債利回り、スプレッド】



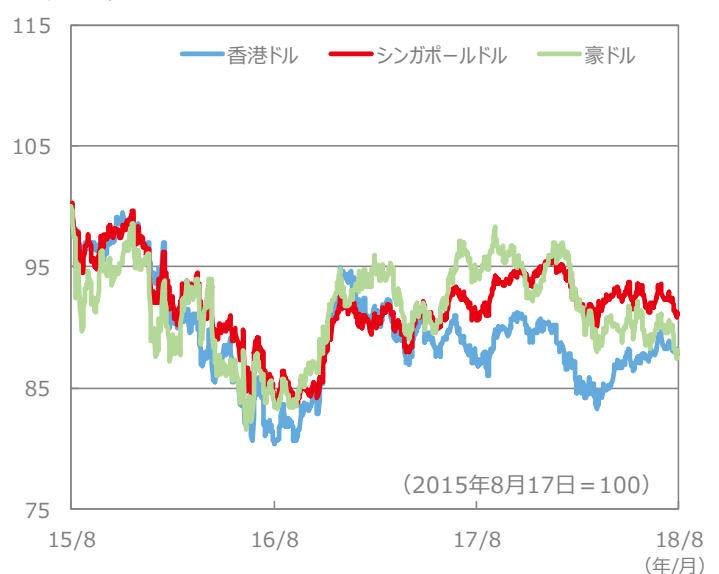
【米国リートの配当利回り、10年国債利回り、スプレッド】



(ポイント) 【通貨の対円レート（過去3カ月）】



(ポイント) 【通貨の対円レート（過去3年）】



(注) 配当利回り、10年国債利回り、スプレッドは、2015年7月～2018年7月（各月末値）。
通貨の対円レートは左グラフが2018年5月17日～2018年8月17日、右グラフが2015年8月17日～2018年8月17日。
(出所) FactSet、Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成